コロナ突破！

男組 かわら版

【13号】

《発　行》
練馬区立大泉第一小
ボランティア団体
大一男組事務局

速報 男組再始動

男組が防犯パトロールで活動再開との噂が

新型コロナウイルスの感染拡大が広がり、すでに二年経ちました。見えない敵に阻まれ、小学校生活を取り巻く環境は当たり前だったことが当たり前ではなかった現実を突きつけられ、先生方、主事さん、関係各所の皆さんも苦労が続いています。男組もこの見えない敵コロナウイルスになすすべがなく、活動自粛を余儀なくされました。しかし、ただ、自粛していたわけではなかったのです。ある者は防犯能力を高めるべく密かに特訓を続け、またある者は、男組の組織力を高めるべく自作パソコンをチューンナップし、そしてまたある者は職を辞し、子供に触れ合う時間を作りました。そして晴れて、それらおのおのの成果を発揮すべく、大野代表の号令により、男組の活動自粛期間を解き放ち、いよいよ活動再開となったわけです。まずは、男組の基礎である防犯への取り組みを再開する予定で、有事のために作り込んでいた「小規模分散型防犯パトロール大作戦」をスタートさせます。防御力が100アップすると言われている幻のイエロービブスをまとい、右手にはトング（ゴミ拾い用）、左手にはゴミ袋（東京都23区推奨タイプ）を持ち、男組が練り歩きます。防犯パトロールは積極的な捜索・警戒・通報が目的ではなく、大泉町エリアには見回りが回っているという安心感や犯罪発生の抑止力に繋げたいという考えのもと動いております。男組の活動に今後もご協力のほど宜しくお願いします。ファンレターもお待ちしております、っていうか是非ください。

密かに特訓か？男組の防犯能力は？

錚々たる面々。裏では校長先生の教育的指導も光る。

スクールゾーン調査に男組が暗躍していた。

警察や学校が協力しながら進めていくスクールゾーンの調査に、我らが男組も協力していたという事実があきらかになりました。スクールゾーンは以外にも歴史が古く、昭和47年から運用が開始されております。スクールゾーンの規制内容は、一方通行、速度制限、登下校時間の車両通行禁止などが組み合わさって運用されており、違反した場合は罰則もあります。今回、男組は登校の時間帯で2週間、クルマや自転車の通行台数をチェック。この調査データは学校を通じて、地元警察へ届けられております。男組担当者いわく「クルマだけでなく、自転車が接触ギリギリを走ってくるケースが多発していた。登校時の子供たちには自転車にも十分注意の意識を持ってもらいたい」とのことでした。

朝の見守り、続いていた。

新型コロナの影響により活動を自粛していた男組ですが、朝の子供たちの登校を見守る活動は続けられていました。しかも男組に入っていなくてもご協力くださっている親御さんもいらっしゃいます。ここに改めて、感謝申し上げます。交通安全や犯罪発生の抑止力となりますのでビブスを着て見守りをして頂けると助かります。必要な方がいらっしゃいましたら男組メールにご連絡ください。もちろんレンタル無料です。

サイバー集団だった？男組の実態。

男組では新型コロナの感染拡大以前からネット技術を活用しており、対面の会議はたまにあるもののコミュニケーションはほとんど Zoho コネクトというクラウドサービスを活用しています。さらに最近では会議や話し合いも Google ミートを採用し、自宅からも活動できるよう展開しております。かわら版をご覧の親御さん方、パパママジジババ関係ありません、強制的な活動もありません。お給料は入りませんが、そのかわりにノルマもありません。幽霊部員も歓迎です。ぜひご協力ください。たった6年の我が子の小学校時代、思い出を増やしませんか。6年間はあっという間ですよ。

子供達の防犯と小学校6年間の思い出作りに。

大一男組の説明会が4月16日（土）15時より開催されます。興味がある方は一度覗いてみてください。左記 QR コードからアンケートにお答え頂き、参加希望をお送りください。参加出来なくても興味がある方はアンケートにお答え頂くだけで結構です。ぜひ宜しくお願い致します。お父さんお母さんの仲間ができますよ。

大一小の平和をほちほち守るお手伝い。ネットのみ参加も歓迎。

［男組メール］ooichiotokogumi@gmail.com

ゆるふあ参加OK。ノルマ無し。ファンからのお便りも大歓迎。

男組トピック／男組説明会４月１６日（土）15時から　大一小１階会議室　および WEB 会議
男組の活動に興味がありましたら WEB 会議からご参加ください。参加は Google フォームにて。
コロナの蔓延防止のため自粛しておりますが、たまに大人のお楽しみ会もあります。笑

補助金で消毒用アルコールとゴミ拾い用トング購入。活用させて頂きます。

編集後記　大一小を卒業する皆さん、卒業おめでとうございます。先日、大一小を卒業した児童の中学校で残念ながらコロナ感染が見つかり、都大会ベスト１６まで勝ち進んでいた部が途中棄権となったという話を聞きました。部員みんな、それは悔しかったことでしょう。ところが部員の一人が「誰がコロナに感染したとか詮索するのはやめよう」と発言したそうです。学校生活、部活動の中、心も鍛えられたのでしょうか。周りの部員達も誰一人反論せず賛成したのだそうです。６年生の皆さん、大一小で育んだ仲間思いの君達のハートは誰にも負けません。どうか胸を張って大一小を巣立ってください。男組から一言、素晴らしい思い出をありがとな。ピエロ